

3-4 海岸地域

1. 地域の概況と課題

(1) 地域の概況

(位置と交通条件)

本地域は町の東部に位置し、北側が長生村、南側がいすみ市に接し、北部が一宮地域、南部が東浪見地域に接しています。

本地域の幹線道路としては、海岸線に沿って北側の長生村方面と南側のいすみ市方面を南北方向に結ぶ主要地方道飯岡一宮線が通っており、地域の骨格を構成しています。

その他の幹線道路としては、本地域と一宮地域の中心部とを東西方向に結ぶ県道一宮停車場線と、本地域の北部で国道128号とを東西方向に結ぶ町道1-7号線、東浪見地域の中心集落とを東西方向に結ぶ町道1-12号線等の主要な町道があります。津波避難機能の強化の一環としてそれら路線の拡充が課題となっています。

主要地方道飯岡一宮線に並行して南北方向に県道九十九里一宮大原自転車道が通り、海浜部において海岸遊歩道の一部で整備が進んでいますが、それらのネットワーク化と魅力向上が課題となっています。

(土地利用等)

本地域のほとんどは、県立九十九里自然公園に指定されており、沿岸部は広大な海浜と保安林が続き、海浜部は一宮海岸など数多くのサーフポイントが分布しています。

主要地方道飯岡一宮線沿道には、ホテルや研修施設、飲食店等の商業施設等リゾート関連施設の立地が進んでおり、リゾート地らしい土地利用への転換がみられます。今後、リゾート地域にふさわしい良好な景観形成の誘導や一宮海岸広場の活用等による魅力の向上が課題となっています。また、主要地方道飯岡一宮線沿道西側には、住宅の立地もみられ、無秩序な宅地化の抑制が課題とみられます。

公園は、臨海運動公園が整備されていますが、東浪見保健保安林緑地の活用等リゾート地にふさわしい魅力的な公園・緑地の整備が課題と考えられます。

汚水処理は、合併浄化槽により処理されていますが、その普及が課題です。

(主な地域資源)

地域資源の主なものを挙げると、歴史資源としては、芥川荘や釣ヶ崎海岸広場の祭典場のほか、昔、東の大磯と言われた歴史性のある別荘地としての名残りがみられます。

自然資源としては、一宮海岸、東浪見海岸、釣ヶ崎海岸があり、サーフィンをはじめ、一宮海岸での海水浴、花火大会や観光地曳網などで盛んに活用されています。



芥川龍之介が滞在した芥川荘



夏の風物詩 花火大会



観光客でにぎわう観光地曳網

景観資源としては、主要地方道飯岡一宮線の沿道景観や一宮川からの夕焼け、九十九里浜の海岸線、海から上がる朝日があります。

その他では、県道九十九里一宮大原自転車道、海岸遊歩道、関東ふれあいの道、臨海運動公園、一宮海岸広場、東浪見保健保安林緑地、しおさいの森、一宮乗馬センター等があります。



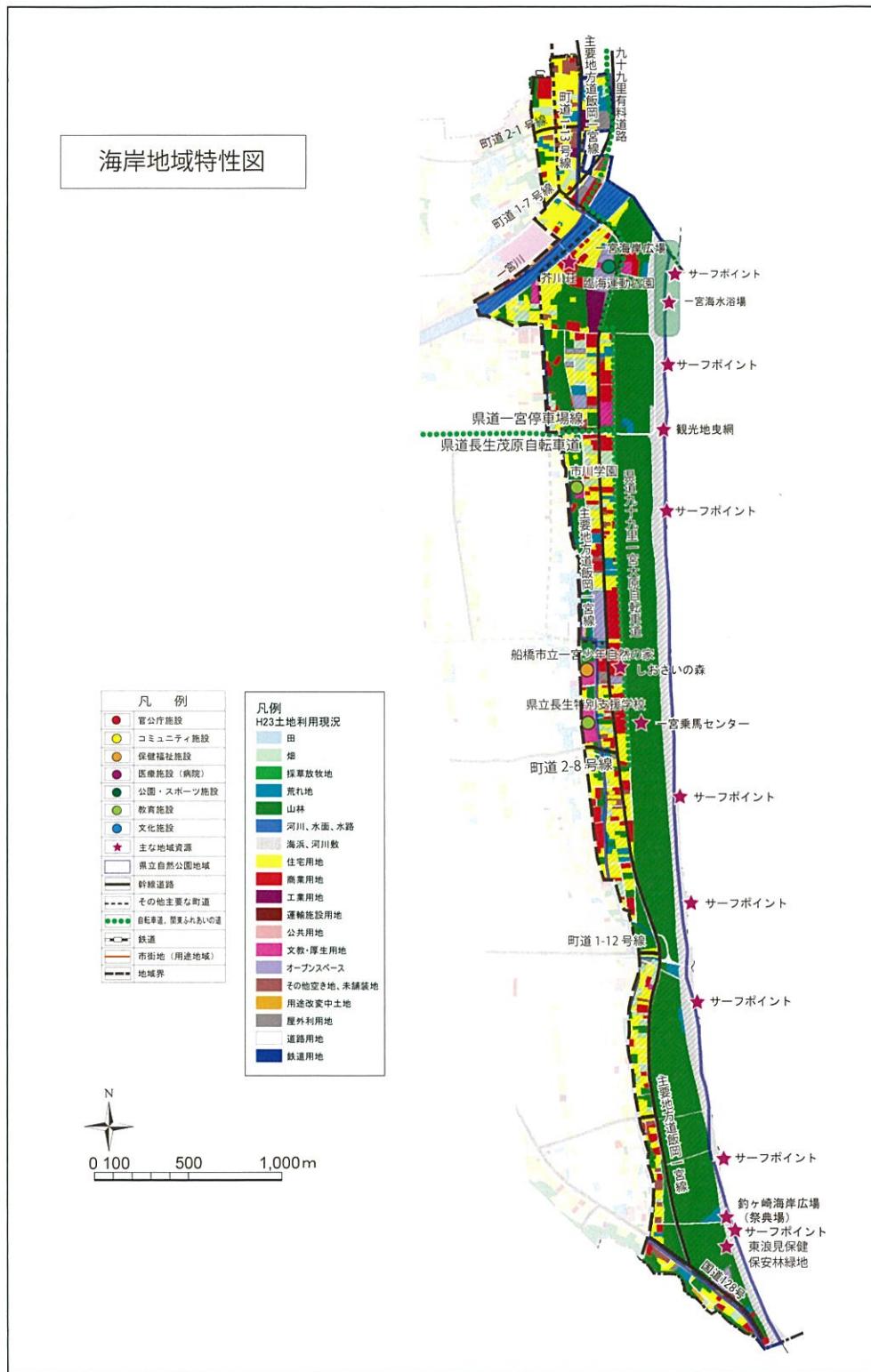
砂浜が広がる一宮海水浴場



九十九里浜の美しい日の出



釣ヶ崎海岸広場とサーファー



(2) 地域の課題

- 主要地方道飯岡一宮線沿道におけるリゾート地にふさわしい土地利用の展開とリゾート景観の誘導
- 中心的地区の形成・機能の充実と魅力向上
- 一宮海岸広場や釣ヶ崎海岸広場周辺緑地等の地域資源としての活用と交流の活性化
- 主要地方道飯岡一宮線沿道西側における無秩序な宅地化の抑制
- 公共交通の充実と他地域とを結ぶ東西方向の幹線道路の拡充
- 自転車道・遊歩道等のネットワーク化と魅力向上
- 安全・快適な地域づくり

2. 地域の将来目標

(1) 地域の将来像

サーフストリート 古い文化と新しい文化の融合する定住リゾート地域

(2) 地域のまちづくりの目標

- ①主要地方道飯岡一宮線沿道におけるリゾート地にふさわしい土地利用の展開とリゾート景観の形成・誘導
- ②地域資源を活かした賑わいと魅力ある拠点地区の形成とネットワーク化
- ③安全・快適な地域環境の維持・改善

3. 地域のまちづくり方針

- ①主要地方道飯岡一宮線沿道におけるリゾート地にふさわしい土地利用の展開とリゾート景観の形成・誘導
 - ・主要地方道飯岡一宮線沿道については、リゾート地にふさわしい土地利用の形成を図るため、リゾート関連施設の一層の立地誘導に努めるとともに、地域住民等との協働によりリゾートと季節を感じさせる花木の植栽等を図り、リゾート地にふさわしい個性的で魅力的な景観の保全・誘導に努めます。
 - ・北部地区については、昔の別荘地としての面影を活かしたリゾート地の形成を図り、南部地区については、祭典場としての歴史性文化性とサーフィン等の新しい文化の融合した地区の形成に努めます。また、中央部は既に立地しているホテルや保養施設・観光商業施設等を活かすとともに、リゾート関連施設等の一層の誘導により多様で魅力あふれるリゾート地の形成を図っていきます。
 - ・良好な景観形成の誘導等を図る一方で、主要地方道飯岡一宮線沿道西側への無秩序な宅地化の抑制を図ることなどにより、快適で魅力的なリゾート地の形成に努めます。

②地域資源を活かした賑わいと魅力ある拠点地区の形成とネットワーク化

- ・本地域における地域資源としては、歴史資源として芥川荘や釣ヶ崎海岸広場の祭典場、別荘地としての面影、自然資源として、サーフポイントや海水浴場である一宮海岸、東

浪見海岸、釣ヶ崎海岸があり、景観資源として、主要地方道飯岡一宮線の沿道景観や九十九里浜の海岸線等があります。また、県道九十九里一宮大原自転車道、海岸遊歩道、関東ふれあいの道、臨海運動公園、一宮海岸広場、東浪見保健保安林緑地、しおさいの森、一宮乗馬センター等があります。

これら地域資源のうち、一宮海岸広場周辺から一宮海水浴場にかけての区域及び臨海運動公園周辺区域については、健康づくりを通じて町民が交流する場、イベントや商業活動等を通じて地域住民と観光客等が交流する場として、地域の中心地区にふさわしい土地利用の展開と機能の充実を図り、賑わいとリゾート地の中心としての魅力ある地域づくりの展開を図ります。

- ・一宮海岸広場については、九十九里有料道路に近い交通の良さを活かして、地域振興に資する施設の誘導に努めるとともに、観光情報等の発信の場の形成を検討していきます。
- ・地域資源である釣ヶ崎海岸広場及びその周辺の東浪見保健保安林緑地については、緑と文化の拠点として、古い歴史文化と新しいリゾート文化の融合する場として、拠点性と魅力の向上に努めています。



地域振興の場となる一宮海岸広場



ファーマーズマーケットでにぎわう一宮海岸広場

- ・臨海運動公園については、その維持・充実を図るとともに、東浪見保健保安林緑地については、地域住民との協働によりリゾート地にふさわしい、遊び感覚のある公園・緑地の形成と維持管理の方法について検討していきます。
- ・上記の拠点間を結ぶ県自転車道や海岸遊歩道による緑のネットワークの形成・充実と、地域資源であるホテルオーツカのしおさいの森や乗馬センター等民間施設との連携によるネットワーク化と魅力向上を図るとともに、公共交通の充実等による拠点間の結びつきの強化策について検討していきます。

③安全・快適な地域環境の維持・改善

- ・住宅地・集落地内の生活道路について、通行時の安全性の確保を図るとともに、津波などの災害時における避難を円滑にするため、東西方向の幹線道路を中心として整備を進めます。
- ・生活環境の悪化防止と海の環境を保全するため、汚水処理施設の普及と適切な維持管理の推進等を図ります。
- ・以上の生活基盤施設の整備と中心地区の形成・機能の充実等により、定住環境の充実に努め、定住型のリゾート地の形成を進めます。
- ・海浜部における砂浜の復元の促進等によるサーフポイントや海水浴場としての環境整備を図るとともに、地域住民等との協働により、保安林・海浜植生の保全・育成やゴミ拾い等による美しい海岸づくりを進めます。

【コラム】（男性）

一宮町における居住年数と住み始めた理由

- ・生まれた時から一宮なので理由はないです。

一宮町に住み続けている理由

- ・東京や海外に何年か行っていましたが、実家の農業を継ぐために住んでいます。住んでいるうちに、自分達の理想のまちにしていきたいと思い始めたため。



日本の原風景が残る谷津田